

札幌市プラごみデータ  
(2018年度)

札幌市が処理する家庭から出るプラごみ(容プラと製プラ)は年間約6.8万トンです。プラスチック類は家庭ごみ全体の中で3番目に多く、18%の割合を占めています(1.生ごみ26.8%、2.紙類26.7%)  
また、燃やせるごみに出されたごみのうち、本来資源物である容プラが7%を占めています。

～プラごみ削減に向けた札幌市の取り組み～

札幌市でもプラスチック削減は重要と考えており、まずは市職員から率先してできることから取り組んでいます。取り組みの一つとして、レジ袋の削減に向け、環境局のフロアの壁に共有のエコバッグをかけて、昼休みの買い物時の利用を促す「エコバッグシェアコーナー」(写真)を実施しています。

今後はレジ袋有料化が実施される予定ですが、コンビニなどの事業者や北海道とも連携しながらレジ袋削減に向けて取り組んでいきます。また、レジ袋以外でも、会議の出席者には湯飲み等で飲料水を提供したり、啓発品を作成する際は紙製の物を作成することなどに取り組めます。



リサイクルプラザ宮の沢

使い捨て食器の代わりに、繰り返し使えるリユース食器でエコなイベントを！

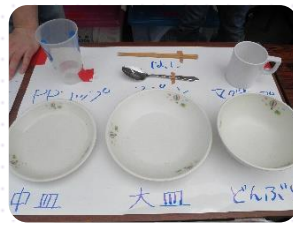


イベント会場のごみ箱。札幌市内にて

行楽やイベントでよく使われる使い捨て容器……。一度使っただけで大量のごみが出ます。中にはごみ箱からあふれて地面に散らばっている場合も。

リサイクルプラザ宮の沢ではリユース食器の貸し出しを行っています。市内において、飲食を伴うイベントを主催する町内会などの地域団体・学校・NPO等々にリユース食器を貸し出します。

基本料金1,000円 貸出各200個まで  
紛失・損失の場合は、実費負担をいただきます。

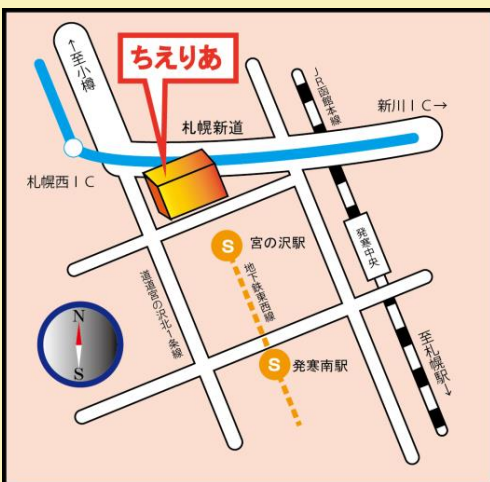


リユース食器

申込・問合せ リサイクルプラザ宮の沢 671-4153 イベントの1か月前までにお電話でお申し込みください。

リサイクルプラザ宮の沢

開館時間 / 10:00～18:00  
休館日 / 月曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始(12/29～1/3)  
交通機関 / 地下鉄東線「宮の沢駅」から地下通路直結(西友宮の沢店隣)  
住所 / 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 ちえりあ1階  
電話 / 671-4153 FAX / 671-4156



編集後記

世界各国で使い捨てプラスチックの規制が始まっています。すでに一部使用禁止にふみきった国もあります。各企業でも包装材の見直しや削減、リサイクルしやすい製品作り、マイクロビーズ(0.1mmほどのプラスチック)の使用中止などの動きを進めています。これを受けて私たち消費者が、どんな商品をどのように選んで買うかもこの流れを加速させます。

今号の「ごみニュケーションさっぽろ」を読んだ感想・要望・ご意見がございましたら、メール・FAX・郵便にてお寄せください。  
●E-Mail : recycle-hp@sapporo530.or.jp  
メールのタイトルに「リサイクルプラザ宮の沢」と入れてください。  
●FAX : 011-671-4156  
●郵便 : リサイクルプラザ宮の沢「ごみニュケーションさっぽろ」編集部  
〒063-0051  
札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 ちえりあ1階  
http://www.sapporo530.or.jp

P1のクイズの答えは A です。  
1人当たりの排出量が一番多いのはアメリカで、日本は次いで2位となっています。日本の廃棄プラスチックは年間903万トン。そのうちプラスチック製品にリサイクルされたのは23.0%です。(2017年)(一般社団法人プラスチック循環利用協会)

さっぽろ紙ルール  
読み終わったら集団資源回収

リサイクルプラザ宮の沢ごみ減量情報誌

ごみニュケーション  
さっぽろ No.39

2019.9.20

発行/リサイクルプラザ宮の沢指定管理者  
NPO法人 環境り・ふれんず  
監修/札幌市  
〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目 ちえりあ1階  
TEL671-4153 FAX671-4156

容器包装プラスチック(容器包装プラごみ)



製品プラスチック(燃やせるごみ)



ごみ減量クイズ

人口一人当たりの容器包装プラスチックのごみの量、日本は世界で何番目に多い？

A: 2番目 B: 5番目 C: 10番目 答えはP4

特集 プラスチックごみを減らそう！

- 再確認！プラスチックごみの分け方・出し方
- 出し方のポイント
- 待ったなし！世界で広がるプラスチックごみ問題
- まずは使い捨てを減らす！



# 特集 プラスチックごみを減らそう！



プラスチック(合成樹脂)が誕生してから100年。優れた性能を持ち、今や暮らしに欠かせない素材です。しかし今、プラスチックごみによる環境汚染、生態系への影響が深刻化しています。もともと私たちが出したごみです。プラスチックとの付き合い方を見直さなければならない時にきています。

## 再確認！プラスチックごみの分け方・出し方

よくある間違い その1  
プラスチックで出来ているものは全部プラごみだと思って「容プラ」の日に出していたよ



※それ自体が商品であるものは、容器包装プラスチックではないため、燃やせるごみです

よくある間違い その2  
トロフィーとかCDみたいな硬いものは「燃やせないごみ」じゃないの!?



※一見、金属のように見える硬いものでも、プラスチックで出来ていて、それ自体が商品であれば、燃やせるごみです

ごみは一般的に紙や金属など「何でできているか」という素材でまず分けますが、プラスチックは、さらに「**容器包装プラスチック**」(容プラ)と、「**製品プラスチック**」(製プラ)とに分けます

### プラスチック製のごみ

- プラマークが付いているもの  
※ラップやネットなど、形状により付いていない場合もあります
- 商品の入れ物や包装として使われていて、中身を取り出したあとと不用になったもの

そのものが製品や売り物だったもの、容プラ以外のもの

### 容器包装プラスチック

例) トレー、パック、レジ袋・ポリ袋、ネット、ボトル、発泡スチロール、チューブ類、ラップなど

- 容器包装プラスチックの日に出す(週に1回)
- 透明または半透明の袋



### 製品プラスチック

例) ボールペン、クリアファイル、コップ、皿、スプーン、バケツ、ハンガー、おもちゃ(電動式のもの燃やせないごみか、小型家電回収へ)、CDとCDケースなど

- 燃やせるごみの日に出す(週に2回)
- 市の黄色い有料指定袋



増え続けるごみを減らすため1995年に容器包装リサイクル法が制定されました。この法律に基づき、容プラは自治体が回収し、製造業者や販売会社がリサイクルの費用を負担することになっています。製プラはこの対象外です。

【分別についてのお問合せ】 リサイクルプラザ宮の沢(電話 671-4153)の他、札幌市環境局環境事業部業務課(電話 211-2918)、各清掃事務所まで。

## 出し方のポイント



- 容プラ...
- ◎ トレーなどについている汚れは、サッと水洗いして、固形物は取り除いて出す
  - ◎ ラップに付いたシールは無理にはがさずそのまま容プラに出してもOK
  - ◎ 容プラでも、汚れがひどく、取れないものは「燃やせるごみ」
  - ◎ 魚や肉のトレーに敷かれていた吸水シートは、そのまま一緒に容プラへ(汚れのひどいものは除く)
  - ◎ ペットボトルのふただけでなく、ラベルも外して容プラへ。ペットボトル本体は「びん・缶・ペットボトル」へ
  - ◎ ティッシュボックスのビニールの部分は、可能な限り外して容プラへ
- 製プラ...
- ◎ 金具程度の金属は付いたまま出してもOK(例: 筆記用具、洗濯ばさみの金具など)
- 共通...
- ◎ ごみが散乱しないように、袋の口をしっかりとしばって出す。カラスに荒らされないようにごみステーションではネットをしっかりとかける

## 待たなし！世界で広がるプラスチックごみ問題

もともと石油から作られているプラスチック。土に埋めても分解されず、自然界に放出されると、劣化して割れ細くなることはあっても、消えずに残ります。自然分解されるのにかかる年数は数十年とも数百年ともいわれています。プラスチックを飲みこんだことが原因で命を落とした生物たちの例も数多く報告されています。

年間800万トンのプラスチックごみが海に流れ込んでいます。



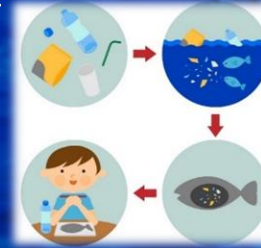
環境省によると、世界で1950年以降に生産されたプラスチックは83億トンを超え、すでに63億トンが廃棄されたとのことです。回収されたプラスチックのうち、8割近くは埋め立て処分され、リサイクルされたものはわずか9%です。



海にただようプラごみも、漁具など直接海で発生したものよりも、街で発生したものが多いためです。ポイ捨てされたりごみ箱からあふれたりしたものは、風に飛ばされ川に流れ着き、やがて海へたどり着きます。

世界では年間約4億トンのプラスチックが製造され、そのうち半分近くが使い捨ての容器包装です。

マイクロプラスチック(5mm以下の細かいプラスチック片。マイクロビーズや、プラスチックが細かく割れたものは、有害物質を吸着しやすく、その細かさゆえ、鳥や魚が食べ、内臓に蓄積されます。食物連鎖でそれを食べる人間への影響が心配されています。



このままだと2050年には、魚の量よりも海にただようプラスチックの量が多くなると予測されています。



「生分解性」プラスチックがエコをうたった製品などに使われ始めています。しかしすべてが自然界の中ですぐに分解されるというものではありません。特に温度の低い海中では分解されにくいと考えられています。

## まずは使い捨てを減らす！

プラスチックを今後一切使わない！というのは現実的ではないと思います。しかし、プラスチックは生産過程の他に焼却、リサイクルの過程でもCO<sub>2</sub>が発生します。使い過ぎを見直し、プラスチックごみを減らすことは急務であり、それは今日からでもすぐ実践できます。

まずは

- 容器包装プラスチックはリサイクル！きちんと分別して資源ごみとして出す。
- マイバッグを常に持ち歩き、レジ袋を使わない！
- ペットボトルを毎回買う代わりに、マイボトル(水筒)を持ち歩く。
- 無料でついてくるスプーンやフォークは受け取らない。
- ごみは必ず持ち帰る。袋1枚でもやがて海にたどり着き、海洋汚染の原因に。
- 絶対にポイ捨てしない！ 例えば、タバコのフィルターはプラスチックの一種で作られていて、街中に捨てられた吸い殻は、最終的には海へ流れ着く。
- マイバッグと併せてビニール袋もカバンに入れておく。
- 店で出されたストローや袋入りおしぼり、その時不要ならあえて使用しない。
- パン屋さんでは、違う種類のパンも出来るだけ一つの袋にまとめて入れてもらう。
- 同じ製品なら、包装の少ないほうを選ぶ。(例: 個包装のチョコレート→板チョコ)
- 同様に、容器回収を行っている製品や植物由来の容器の製品を選ぶ。
- 野菜や果物は、トレーや袋を使っていない、ばら売りの商品を選ぶ。

さらに

- 残り物はラップを使わず、保存容器に入れる。
- 自然素材の良さを見直す。プラスチックの代わりに紙や木などの自然素材やガラス、金属などでできているものを使う。
- 衣類も同じく、綿や麻、絹など自然素材を優先。アクリルやポリエステル生地は、実は洗濯のたびに細かなプラスチック繊維くずが出る。それらは排水溝からやがて海へ。意図せずともマイクロプラスチックを出してしまっている。
- 外で落ちているごみを見つけたら拾う。
- プラスチックごみ問題に関心を持ち続け、得た情報を周りの人に伝える。一人ひとりの取り組みも仲間が集まればやがて社会を変える大きな力に！

さらにもっと

考えよう、ビニール袋

「買い物にエコバッグ持参」は実践していても、一方でスーパーの備え付けの無料のビニール袋は遠慮なく使っていませんか。

使い捨てストローは必要?

ストローを紙製に変える動きもありますが、使い捨てには変わりありません。今は洗って繰り返し使えるおしゃれなマイストローも出てきています。

